

# 「第20回 日中韓3か国地方政府交流会議」開催要項

## 1 会議概要

- (1) 期 日 : 2018年10月17日(水)～10月20日(土)
- (2) 開催地 : 河南省 開封市 (開元名都ホテル)
- (3) 主催 : 中国人民対外友好協会
- (4) 協力 : 大韓民国市道知事協議会、(一般財団法人)自治体国際化協会
- (5) 実施担当 : 開封市人民政府 河南省人民対外友好協会

## 2 会議テーマ

- (1) メインテーマ  
北東アジア地域における互恵的連携協力体制の構築
- (2) サブテーマ
  - ① 伝統文化と文明進歩
  - ② 環境保護と持続可能な発展
  - ③ スマートシティと科学技術の進歩

## 3 参加者

- (1) 日中韓3か国 代表機関の代表及び関係者
- (2) 日中韓3か国 地方自治体首長及び地方公務員
- (3) 日中韓3か国 地方自治体団体関連機関及び学識者
- (4) 日中韓3か国 経済貿易機構、商工会議所及び関係者

## 4 日程

### (1) 全体スケジュール

期 日	交通便	内 容	宿 泊
10月17日 (水)	国際航空便 専用バス	・海外参加者到着 ・参加者登録 ・VIP顔合わせ会及び宴席 ・歓迎レセプション (清明上河園にて菊の花文化祭参加)	開元名都ホテル
10月18日 (木)	—	・本会議 ・VIP昼食会 ・経済貿易紹介会議 ・都市交流広場 ・閉会式及び閉会レセプション	開元名都ホテル
10月19日 (金)	専用バス	・視察(自由参加)	開元名都ホテル
10月20日 (土)	専用バス	・視察(自由参加)	開元名都ホテル
10月21日 (日)	専用バス 国際航空便	・帰国日	—

(2) 会議スケジュール

期日	時間	内容	会場
10月17日 (水)	8:00~19:00	参加者登録	開封開元 名都 ホテル
	18:30~19:00 19:00~20:00	VIP顔合わせ会 VIP歓迎宴席(開封市主催)	
	19:00~20:00 20:30~	開封市主催歓迎宴席(長卓宴席) 第36回菊の花文化祭開幕式招待	清明上河 園
	(宿泊) 開封開元名都ホテル		
10月18日 (木)	8:45	開場	開封開元 名都 ホテル
	9:00~9:40	開幕式 開幕挨拶: 3か国主催機構(中→日→韓)、河南省、開封市政府関係者	
	9:40~10:20	基調講演	
	10:20~10:30	休憩	
	10:30~12:00	開封市状況及び経済貿易紹介会議 (経済貿易機構、商工会議所、企業家及び関係者)	中州国際 ホテル
	10:30~11:45	主旨講演(中→日→韓) 各国15~20分発表、質疑応答15分	開封開元 名都ホテ ル
	12:00~13:30	昼食 (VIPは中国対外友好協会主催昼食会)	
	14:00~15:00	テーマ講演 1 (日→韓→中) 各国15分発表、質疑応答15分	
	15:00~16:00	テーマ講演 2 (韓→中→日) 各国15分発表、質疑応答15分	
	16:00~17:00	テーマ講演 3 (中→日→韓) 各国15分発表、質疑応答15分	
	17:10~18:00	都市交流広場	
	18:30~20:00	閉幕式と歓送晚餐会 閉幕挨拶: 3か国主催機構(中→韓→日)、開封市市長 3か国地方政府の代表が友好都市協議または提携協議を調印 優れた友好都市合作賞授与、次期開催地紹介	
	(宿泊) 開封開元名都ホテル		

### (3) 視察コース

#### ① 1日コース

日付	時間	内容
10月19日 (金)	09:00	竜亭、鉄塔、清明上河園を視察
	12:00	昼食
	13:00	開封企画館、博物館、開封府を視察
	18:00	夕食

#### ② 2日コース

日付	時間	内容
10月19日 (金)	09:00	竜亭、鉄塔、清明上河園を視察
	12:00	昼食
	13:00	開封企画館、博物館、開封府を視察
	18:00	夕食
10月20日 (土)	07:30	龍門石窟(洛陽)を視察
	12:00	昼食
	13:30	少林寺(登封)を視察
	19:00	夕食(開封)

※1日コース、2日コースとも宿泊費が別途かかります。

## 5 会議構成

### (1) VIP顔合わせ会

(日付) 10月17日(水) 17:30~18:00

(参加) 日韓代表機関と来賓は各国7名ほど、開催地代表は3名程度

### (2) 開封市主催VIP歓迎宴席

(日付) 10月17日(水) 18:00~19:30

(場所) 開封開元名都ホテル

(参加) 日韓代表機関と来賓は各国7名ほど、開催地代表は3名程度

(3) 開封市主催歓迎宴席

(日付) 10月17日(水) 18:00～19:30

(場所) 清明上河園

(参加) 各国からの参加者

(4) 第36回菊の花文化祭開幕式

(日付) 10月17日(水) 20:00～

(場所) 清明上河園

(参加) 会議参加者全員

(5) 本会議

(日付) 10月18日(木) 終日

(場所) 開封開元名都ホテル 開元庁

(内容)

- ・日中韓3か国地方政府交流会議20周年記念ビデオ上映
- ・開幕挨拶 3か国主催機関代表、河南省及び開封市政府関係者
- ・基調講演(1名) 中国の代表者 40分
- ・主演講演(3名) メインテーマについて各国1名ずつ発表 15分～20分  
質疑応答15分
- ・テーマ講演(9名) 3テーマについて各国1名ずつ発表 15分  
質疑応答15分

(6) 開封市状況及び経済貿易紹介会議

(日付) 10月18日(木) 10:30～12:00

(場所) 中州国際ホテル 国際庁

(主催) 開封市人民政府

(協力) 開封市商務局、開封市外僑辦

(参加) 日中韓経済貿易機構、商工会議所、企業家及び関係者

(7) 中国人民対外友好協会主催VIP昼食会

(日付) 10月18日(木) 12:00～

(場所) 開封開元名都ホテル 攬秀庁

(参加) 日韓代表機関と来賓は各国7名ほど、開催都市代表は3名程度

(8) 都市交流広場、展示ブース

(日付) 10月18日(木) 17:10～18:00

(内容) 友好都市締結を希望する自治体間に交流の場を提供する。

会場には参加自治体のパンフレットや特産品を展示する展示ブースが提供される。さらに追加ブースを希望する場合は有料で提供可能。

(9) 閉幕式と歓送晚餐会

(日付) 10月18日(木) 18:30～20:00

(場所) 開封開元名都ホテル

(内容) ・挨拶 3か国代表機関代表及び開封市市長  
・3か国地方政府の代表が友好都市協議または合作協議を調印  
・友好都市優秀合作賞授与式  
・次期開催地紹介(日本)

## 6 会議通訳 : 日中韓3か国語同時通訳

## 7 指定宿泊ホテルについて

(1) 指定ホテル

開封開元名都ホテル(Grand New Century Hotel)

住所:開封新区鄭開大道東1号

電話: +86-371-23399999

## (2) 支払い方法

- －宿泊費(朝食込み)と視察参加費を合わせて支払い。
- －会議登録の際に人民元現金で支払い。
- －早期退室の場合、ホテルのキャンセル規定によりキャンセル料を支払い。
- －ホテルの受付カウンターで会議登録の際、費用を支払いルームキーと会議資料を受け取る。

※ホテルでは全員の両替に対応できないので、到着空港で両替を済ませること。

## (3) 予約

- －各国代表機関(日本はクレア)が参加者名簿を作成し、中国日本友好協会へ提出し中国側で一括予約。
- －予約内容の変更・キャンセルが発生した場合、速やかにクレアを通して中国側へ連絡。

# 8 公共交通機関への送迎について

## (1) 専用バス

- －①鄭州新鄭国際空港と指定ホテル間
  - ②開封高速鉄道北駅と指定ホテル間
  - ③鄭州高速鉄道東駅と指定ホテル間
- の専用バスを用意し、指定時間に運行予定。
- －国別、自治体別の専用送迎は行わない。
  - －指定時間内に乗れなかった参加者は各自ホテルへ。
  - －指定空港と指定ホテル間の専用バスは中国や日本からのフライトスケジュールに合わせて調整可能。
  - －会議期間中、開元名都ホテル及び中州国際ホテル間(車で約5分)のシャトルバスを運行。

## 9 費用負担について

### (1) 代表機関の代表と会議発表者(各国7名ずつ)

ー代表機関の代表と会議発表者の開封市滞在中の費用は主催者側の負担とする。

ただし、国際旅費と指定空港、指定鉄道駅までの旅費は自己負担とする。

### (2) 一般参加者

ー主催側が負担する次の費用を除く費用については参加者の負担とする。

#### (主催側が負担する費用)

- ① 指定空港、指定鉄道駅⇄会場(ホテル)間の送迎バスの費用 (指定時間のみ)
- ② 歓迎レセプション(1日目の夕食)
- ③ 会議に関する費用(会議当日の昼食を含む)
- ④ 閉会レセプション(2日目の夕食)

## 10 費用明細

### (1) 宿泊費(開封開元名都ホテル)

ルームタイプ	1泊費用(単位: 人民元)
ツインルーム(2名利用)	<b>660元</b> (1人あたり330元)
シングルルーム(1名利用) (*ツインルームシングルユース)	<b>660元</b>

### (2) 視察参加費(1日、2日コースとも昼食、夕食付。但し宿泊費は含まず。)

- ① 1日コース視察 無料
- ② 2日コース視察 **498元**